

(別紙4(2))

事業所名 愛の家グループホーム菊川

目標達成計画

作成日: 令和 3年 10月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1(1)	○理念の共有と実践 ホーム理念について、数年前にスタッフ自ら提案して作成しているが、スタッフも入れ替わり色々な年代層のスタッフが働いている。この為、現在のスタッフが考える理念を付加し、ホーム理念の策定を行う。	ホーム理念の見直しを行い、スタッフ全員が理念に沿った目標に向かっていく。	スタッフ全員にホーム理念案を考えて頂き、全体会議の場で意見交換及びホーム理念案を作成する。 外部評価での指摘事項を踏まえ、現在のホームとして向かっていくべき指針を決定する。	6ヶ月
2	4(3)	○運営推進会議を活かした取り組み コロナ禍であったこともあり、ホームへ集まり会議を行う事が出来ていなかった。書面報告における発信のみで一方的になっている。通常であれば参加者の意見を伺う場でもあるが、出来ない状況である。	地域住民の方々、行政関係、ご家族様などの信頼関係を築き、皆さんからの意見を伺いながら、ホーム運営に役立てていく。	コロナ感染の状況次第では、今まで通りの開催方法に戻す。まだこのような状況が続くようであれば、アンケート用紙と一緒に渡して意見などを記入して頂く。	6ヶ月
3	26(10)	○チームで作る介護計画とモニタリング ケアプランに載っている内容について、実際にどのように行われている(実施実績)のか家族に伝わりづらい。	ご家族様に対して、介護計画の実施状況が分かるようにする。(数値化)	カレンダーに散歩やリハビリを行った日と回数を記入し、ご家族様宛のお便りに同封する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。